

◎ 交付申請の時

- ☐ ブロック塀等撤去費補助金交付申請書（様式第 1 号）
- ☐ 撤去場所の案内図（住宅地図等）※敷地に着色してください。
- ☐ 撤去工事の内容を表した図書（配置図、立面図等）
 - ・以下のものが記入してあるか確認してください。
 - {

方角、道路幅員、道路境界線、隣地境界線、写真撮影位置
 ブロック塀等の寸法（長さ、高さ、奥行き等）、撤去範囲
- ☐ 撤去工事費の見積書の写し（見積書の有効期限に注意してください。）
 - ・対象ブロック塀等の工事費用と長さ等を記入してください。
 - ・撤去工事の内容を表した図書と内容が一致することを確認してください。
（ブロック塀の長さ、面積その他の数量等）
 - ・施工業者名がある見積書としてください。
 - ・消費税込みの金額としてください。
 - ・ブロック塀等の撤去とその他工事を合わせた見積書の場合は、それぞれの費用が分かるよう見積項目を分けてください。処分費等で共通の項目がある場合、補助対象経費とならない場合があります。
- ☐ 撤去するブロック塀等の写真（全景、前面道路、危険箇所等）
 - ・隣地等の目印になるものが一緒に写るように撮影してください。
 - ・撤去されるブロック塀等がすべて写るように撮影してください。

◎ 工事中

- ☐ 工事完了後の写真（ブロック塀等撤去後の写真）
 - ・ブロック塀等撤去後の写真を撮影してください。
（完了実績報告書の添付書類となります。撤去後にフェンス等を新設した時の写真ではありません。）
 - ・できる限り撤去前と同じ方向で撮影した写真としてください。
 - ・ブロック塀等が存在した部分がすべて写るように撮影してください。
- ※申請内容や工事内容、金額に変更が発生した場合、速やかにご相談ください。
手続きが必要な場合があります。

◎ 工事完了後

- ☐ ブロック塀等撤去完了実績報告書（様式第 6 号）
 - ・工事完了日から 30 日以内かつ同年度の 2 月末までに提出してください。
- ☐ 工事完了後の写真
- ☐ 請求書又は領収書の写し（請求書の場合、領収書の写しを後日提出）
 - ・見積書と同じ金額としてください。（収入印紙の有無を確認してください。）
 - ・施工業者名があるものとしてください。
 - ・工事内容がわかる但書きが記入されているか確認してください。
- ☐ 補助金交付請求書（様式第 8 号）
- ☐ 口座名義人と口座番号が確認できるもの（通帳等）のコピー